

大会概要案の更新に向けたこれまでの取組

大会概要（案）の公表 令和3年11月

意向調査実施（過半数の賛成・一定数の反対） 令和4年3月

冬季オリパラ招致調査特別委 令和4年6月

市民対話の推進

開催意義の議論・発信

不安解消

将来のまちの姿を描く

官民連携による招致PR

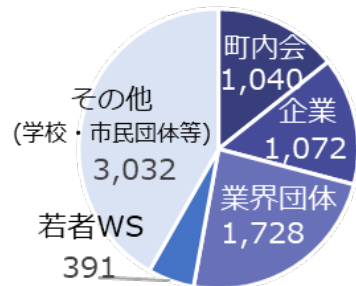
オリパラ出前講座の拡大

若者ワークショップの開催

プロモーション委員会

7,000人以上の市民との直接対話

参加者数（計7,263人）



3つの開催意義とスローガン

- (1) 天然雪を守り、北海道・札幌から、世界に誇れる大会に。
- (2) 私が自分らしく生きられるまちで、社会で、誰もが参加できる大会に。
- (3) 北海道・札幌が挑戦する、私たちの新しい大会に。

世界が驚く、冬にしよう。

大会概要(案)更新版
令和4年11月

大会の開催意義

スローガン

100のアイデア

レガシーを実現する
具体的な取組

市民・企業の
参画事例の紹介

リスク対応

大会経費の更新

クリーン大会宣言

IOCとの継続的な対話

円安・為替相場の変動

東京2020大会の汚職疑惑